

心理学研究参加者募集

研究実施者：前田駿太（教育学研究科准教授，研究責任者）

渡部佐和子（教育学研究科修士課程2年）

研究テーマ：ストレスが学習に与える影響の検証（謝礼あり：課題成績に応じて図書カード 1500～2000 円分）

研究目的：私たちは、対人関係でのトラブルや、解決が難しい課題への取り組みなど、日々様々なストレスを経験します。この研究では、ストレスを経験することが、学習にどのような影響を与えるのかを検証することを目的としています。

研究内容：実験の中では、記憶成績を調べる課題と、コンピューターを用いたボタン押し課題を行っていただきます。また、約 3℃または約 35℃の水に手をつけて我慢する課題（最長 3 分）を行います（手をつける水の温度は参加者の方ごとにランダムに決まります）。加えて、その前後でストレス反応の測定のため、アンケートへの回答、唾液の採取を行います。実験は川内南キャンパスの実験室で行います。所要時間は全体で約 90 分を予定しております。最後まで研究に参加された方には最低 1,500 円分の図書カードの支払いが保証されます。これに加えて、課題成績に応じて最大 500 円分の図書カードが追加で支払われます。

参加条件

*健康への悪影響のリスク、および取得するデータへの影響を避けるため、以下の条件すべてを満たす方のみご参加いただけます。条件を満たすかご不明な場合はご遠慮なく担当者にお問い合わせください。

- ① 仙台市近郊に在住の 18 歳以上の大学生または大学院生であること。
- ② 日本語を母語とすること。
- ③ 過去 3 年以内（現在を含む）に、精神疾患の診断を受けていないこと、および精神的な問題のために通院等の治療を行っていないこと。
- ④ 実験参加時に身体的に健康であり、身体疾患に罹患していないこと。特に、本研究で測定する指標への影響、およびストレス課題に伴って生じるおそれがある有害事象のリスクを軽減するために、内分泌系疾患、自己免疫疾患、心臓血管系疾患、呼吸器系疾患、皮膚疾患、失神やてんかん発作の経験などが無いこと。暑さ・寒さなど皮膚感覚に過敏でないこと。
- ⑤ 喫煙経験がないこと。
- ⑥ （女性の場合）無月経・月経不順でない、妊娠中でない、および妊娠の可能性がないこと。
- ⑦ 実験参加時に本研究で測定する指標に影響する服薬（主に経口避妊薬、β遮断薬）を行っていないこと。
- ⑧ 実験実施時に極度の睡眠不足や疲労状態にないこと。
- ⑨ 実験直前（3 時間以内）に激しい運動、カフェイン摂取、アルコール摂取をしていないこと。
- ⑩ 実験実施時に複数日にわたる別の研究に参加していないこと。
- ⑪ 実験実施時に研究実施者と同じコース（教育学部・教育学研究科臨床心理学コース）に所属していないこと。

*生理的ストレス反応の分析の参考情報として、当日は身長、体重、月経状況（女性のみ）について Web アンケート形式でお尋ねします。これらの項目に対する回答は任意ですが、予めご了承ください。

*当日実験直前（3 時間以内）は激しい運動、カフェイン摂取、アルコール摂取をお控えいただきます。

*新型コロナウイルス感染症対策として、当日に体調不良等がある方は参加をお控えいただきます。また、実験中は実験者はマスク着用とさせていただきます（参加者の方のマスク着用は任意です）。

*実験室までの交通費は自己負担となりますのでご了承ください。

研究責任者・問い合わせ先

前田駿太（教育学研究科・准教授） E-mail: shunta.maeda.d2@tohoku.ac.jp